

🕸 がんサロンなでしこ ニュース - 2019年 第62号 - 🅸



当院では毎月第1水曜日に、がん患者さんとそのご家族、支援専門家を対象とした『がんサロンなでしこ』を開催しています。

がんサロンってなぁ~に? 』

患者仲間で安らぐために作られた空間 対話を通して患者や家族の不安や孤独化を緩和する場所 よりよく過ごすきっかけを自分のペースで見つける場所 がん医療に対する情報交換をする場所

がんサロンなでしこ8つの約束

- 一つ... がん患者・家族、もと患者・家族、医療スタッフが参加します。 それ以外の参加希望があった時は世話人で話し合って決めます。
- 二つ... 話された個人のことは、ここに置いて帰り、他の場所で話しません。
- 三つ... 健康食品や健康器具などの品物を勧めたり販売することはしません。 また参加者へ飲食物の配布は行いません。
- 四つ... 金銭の貸借、宗教団体・政治活動への勧誘はしません。
- 五つ... 医療的アドバイスはしません。

他の人が受けている治療は自分に合うとは限らないので医師に相談しましょう。

- 六つ... 大切な時間です。参加された方が平等に話せるよう、お互いに気を配りましょう。
- 七つ...アドバイスや励ましをされると負担になることがあります。 お互いに聞き上手になりましょう。
- 八つ... 話しづらいときは聴くだけで構いません。気軽に参加しましょう。
- 催 毎月第1水曜日13:30~15:00(13:00受付開始) 開
- 場 済生会熊本病院 外来がん治療センター2階201会議室
- 費 無料 (経過をみながら検討していきます)
- 象がん患者さんとそのご家族、支援専門家

問合わせ先 済牛会態本病院 患者相談支援室 096-351-8524

※初めて参加される方のみ、開催前日までにお申し込みください。

REPORT 9月4日(水)

『がんサロンなでしる』の模様 / おしゃべり会 患者さん、ご家族、支援者を含め13名のご参加でした。

9月に入り、朝晩が少しずつ涼しくなってきました。今月のサロンでは、当院の管理栄養士によ るミニ講座「食事療法とがん治療~困った時の食事のヒント~」とおしゃべり会を実施しました。 がんによる症状や治療による副作用・合併症などで、食生活が変わってしまった時、どのような 対応があるのかや、症状別の食事の工夫についてお話がありました。「胃の摘出手術した後の 食生活はどうすればいい? |「食べたいけど、食べられない! |といった個別の質問もあり、ミニ 講座は大盛況でした。後半のおしゃべり会でも食事や栄養の話題が中心となり、患者さんや、 それを支える家族の立場の苦悩についてそれぞれ語りがありました。



また「自分はこんな工夫をしてみたよ」「こういう方法もあるよ!」と 経験者同士だからこそできる情報交換もありました。

がんサロンは、がん経験者同士がルールを守って自由に語れ る空間です。皆様にとって、がんサロンなでしこがよりよく過ごす きっかけを見つけられる場所になると幸いです。

来月も多くの皆様の参加をお待ちしております。



2019年10月2日(水) 13:30~15:00

場所:外来がん治療センター 2F 201会議室

内容: おしゃべり会